【びわ湖電池 上池設計コンテスト】(試案)

- 名称(仮) びわ湖電池 上池設計コンテスト ~あなたのアイデアが、未来のインフラになる~
- 背景と目的 再生可能エネルギーが余る昼間に水をくみ上げ、不足する夜間や雨天時に水を落として発電する「揚水発電」。 本構想は、日本最大の湖・琵琶湖を"下池"とし、地域の高地を"上池"とする、世界でも最大級の自然型蓄電施設の実現を目指しています。

この未来のエネルギー基盤の一端を、市民・学生・技術者・地元住民の皆さまからの自由な 発想で考えていただくことを目的に、本コンテストを実施します。

- 募集内容 琵琶湖を下池とした揚水発電構想における「上池」の候補地提案と、それに基づく設計案(概算で構いません)
- 提出内容(以下すべて、フォーマットは後日提供)
 - 1. 上池候補地の場所(標高・緯度経度・マップ添付)
 - 2. 面積・平均深さ・標高差 (琵琶湖面からの落差)
 - 3. 貯水容量・見込発電量・充放電効率の簡易計算
 - 4. 建設コスト・環境配慮の観点(自由記述)
 - 5. 提案者コメント・創意工夫ポイント(任意)
- 評価の観点(予定)
 - 発電効率と蓄電容量のバランス(技術的現実性)
 - 建設コストや施工性の見通し
 - 周辺環境・自然・景観への配慮
 - 創造性・地域性・メッセージ性
- 参加資格 年齢・地域・専門不問(中学生から専門家まで歓迎) 個人・グループ・教育 機関単位の参加も可
- 表彰(予定)
 - 最優秀賞:記念状・構想資料への採用
 - 優秀賞:アイデア紹介・展示
 - 審査員特別賞など(後日発表)
- 公開原則 すべての提案は順次公開(匿名可)。 対案・議論も歓迎。オープンな構想共有を目指します。
- 主催(調整中) 市民有志(提案者:松山泰志)+有識者+協賛団体予定
- 今後の予定(例)
 - 募集期間:○月○日~○月○日
 - 審査・発表:○月末(WEB・展示会など)
- お問い合わせ info@(仮)または主催者 SNS にて案内予定

※本案内は試案であり、正式募集に際しては詳細を調整のうえ公開します。